

| | |
|--------|---|
| 評価 | 目標達成（速報値により評価）。ただし、事業執行率を踏まえ、予算要求額を適正な額とする。 |
| 17年度目標 | ①事業主（助成金利用者）から、本助成措置があったことにより訓練、休暇、能力評価等を実施したとする評価を受ける割合 80%以上 ②助成措置の対象となった従業員から、助成対象となる訓練、休暇、能力評価等によりキャリアアップが図られた旨の評価を受ける割合 80%以上 |

| | | | | |
|--------|--|------|----------|-------------------------|
| 事業名 | キャリア形成促進助成金（地域人材高度化能力開発助成金） | 事業番号 | 16 - 057 | |
| 実施主体 | 独立行政法人 雇用・能力開発機構 | | | |
| 事業概要 | 地域雇用開発促進法の規定に該当する一定の地域内に所在する事業主（雇用保険の適用事業の事業主に限る。）が、事業内職業能力開発計画に基づき作成した年間職業能力開発計画に基づき、その従業員（雇用保険の被保険者に限る。）に職業訓練を受けさせ又は職業能力開発休暇を付与する場合、訓練及び職業能力開発休暇の付与に伴い要した費用の一部を助成。 | | | |
| 16年度目標 | ・助成対象となる訓練、休暇、能力評価等を実施した結果、事業主（助成金利用者）から、本助成措置があったことにより訓練等を実施したとする回答や従業員のキャリアアップが図られたとの評価を受ける割合 80%以上 | 実績 | 目標の達成度合 | 達成（実績 100%（速報値）） |
| | | | 事業執行率 | 6%（65百万円（速報値）／1,055百万円） |
| 評価 | 目標達成（速報値により評価）。ただし、事業執行率が極端に低い。助成金のあり方について見直すとともに、適正な予算要求額とする。 | | | |
| 17年度目標 | ①事業主（助成金利用者）から、本助成措置があったことにより訓練、休暇、能力評価等を実施したとする評価を受ける割合 80%以上 ②助成措置の対象となった従業員から、助成対象となる訓練、休暇、能力評価等によりキャリアアップが図られた旨の評価を受ける割合 80%以上 | | | |

5 職業能力評価システムの整備

職務に必要な専門的知識の全体像を体系化する。

このため、次に掲げる事業を実施したが、その評価及び17年度の目標は以下のとおりである。